

AHD カメラ用コンバーター LC-CVT01A

取扱説明書



使用上のご注意

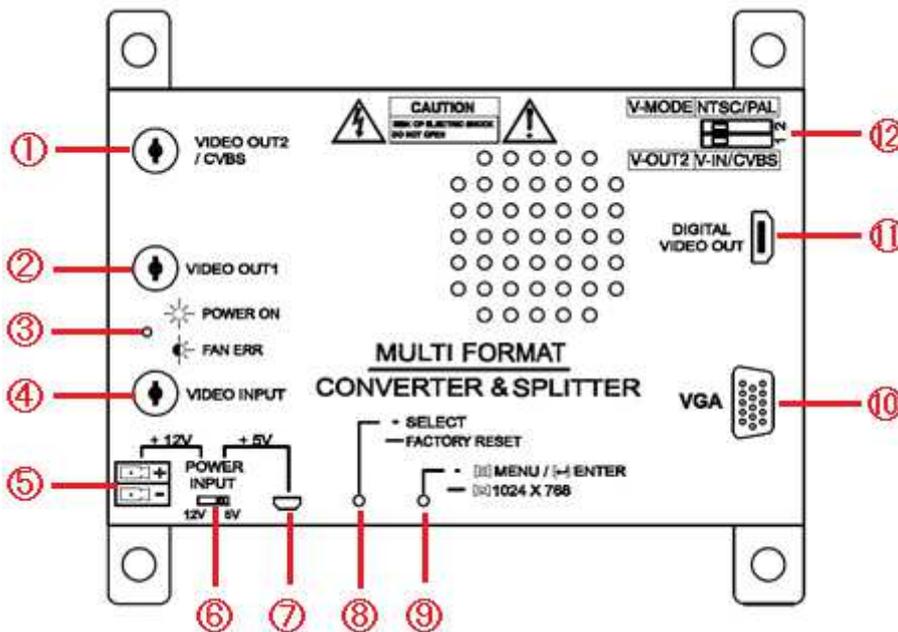


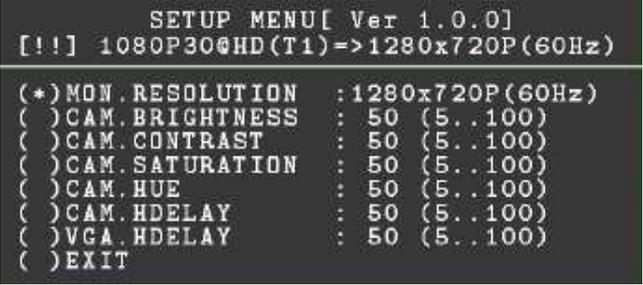
警告

正しくご使用頂けない場合、死亡もしくは重傷につながる恐れがあります。

- 本製品について付属の取扱説明書をよくお読みになり、使用方法をご理解の上正しくお使いください。
- 本製品に対し、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1. 各部の名称



①	BNC 出力端子 2	アナログ(CVBS)出力または AHD スルー出力をおこないます。 どちらを出力するかは⑫DIP スイッチにて切替えます。
②	BNC 出力端子 1	AHD スルー出力端子です。 デジタルビデオレコーダー等を接続します。
③	動作 LED	POWER・・・通電動作中に点灯します。 FAN ERR・・・内部の冷却 FAN に異常があった際に点滅します。
④	映像入力端子(BNC)	AHD カメラの映像を入力します。
⑤	DC12V 電源コネクタ	付属の変換ケーブルを用いて、DC12V アダプタ(別売り)を接続してください。
⑥	電源切替スイッチ	供給する電源系統を選択します。 12V・・・⑤DC12V 電源コネクタより供給された電源で動作します。 5V・・・⑥MicroUSB 端子より供給された電源で動作します。
⑦	Micro USB 端子	DC5V 電源で機器を動作させる際に使用します。 DC5V アダプタやモバイルバッテリーを接続することが可能です。
⑧	メニュースイッチ 1	短く押す・・・画面上にメニューを表示します。 長く(5 秒)押す・・・製品を工場出荷状態に戻します。
⑨	メニュースイッチ 2	短く押す・・・画面上にメニューを表示します。 長く(5 秒)押す・・・HDMI 出力端子および VGA 出力端子の解像度を 1024 × 768 に固定 します。  メニュー画面 【メニュー画面での操作】 決定(ENTER)・・・⑨メニュースイッチ 2 移動(下へ)・・・⑧メニュースイッチ 1
⑩	VGA 出力端子	VGA ケーブルで液晶モニターと接続します。
⑪	HDMI 出力端子	HDMI ケーブルで液晶モニターと接続します。
⑫	DIP スイッチ	①BNC 出力端子 2 の出力信号の切替をおこないます。 Switch1: OFF・・・AHD スルー出力、ON・・・アナログ(CVBS)出力 Switch2: OFF・・・NTSC、ON・・・PAL ※Switch2 は通常は「OFF」に設定してください。

2. コンバーターの設置手順

必ず下記手順を守って機器を設置してください。

1. AHD カメラを④映像入力端子に接続してください。(カメラの電源も投入してください。)
2. ①、②、⑩、⑪のいずれか又はすべてにモニターやデジタルビデオレコーダーを接続してください。
(各機器の電源も投入してください。)
※①BNC 出力端子 2 を使用する場合は、用途に合わせて⑫DIP スイッチで映像信号を設定してください。
3. 使用する電源に合わせて、⑥電源切替えスイッチを設定してください。
4. 本機に電源を接続(投入)してください。

もしも映像が表示されない場合は・・・

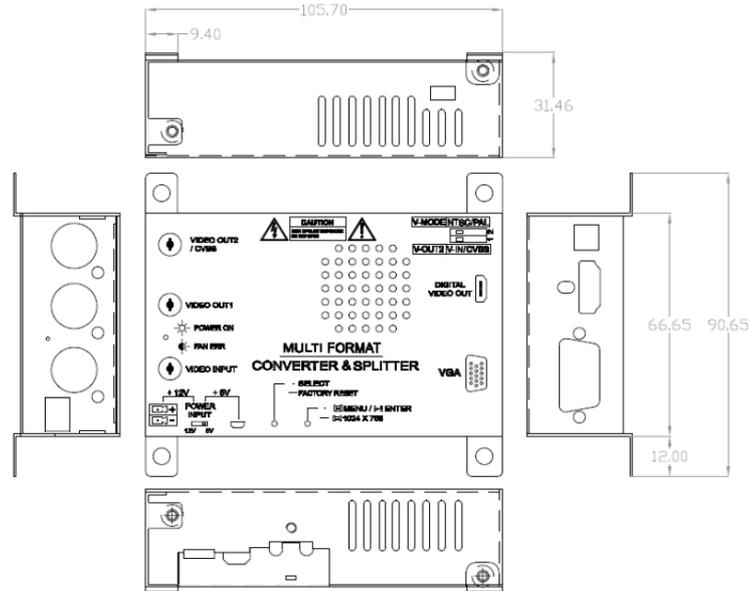
- ・ 接続したモニターの電源が投入されていることを確認し、再度本機の電源を入れなおしてください。
- ・ ⑨メニュースイッチ 2 を長く(5 秒)押し、出力解像度を最小に固定してください
- ・ 接続したモニターの入力信号が本機の出力解像度に対応しているか確認してください。

3. 製品仕様

品番	LC-CVT01A
映像入力	AHD
BNC 出力 1	AHD スルー出力
BNC 出力 2	アナログ(NTSC)出力/AHD スルー出力(切替式)
VGA 出力	1024x768, 1280x1024, 1280x720, 1920x1080
HDMI 出力	1024x768, 1280x1024, 1280x720, 1920x1080
同時出力	○(全端子)
電源電圧	DC12V(ACアダプタ別売)/DC5V(Micro USB)
消費電力	最大 7.5W
動作温度(湿度)	0~40°C(20~80%)
外形寸法	105(幅) x 31(高さ) x 91(奥行) mm
重量	約 200g
原産国	韓国
付属品	DC ジャック付ケーブル、取扱説明書

※仕様は改良の為、予告無く変更することがあります。

4. 外形寸法図



単位:[mm]

保証書

お買い上げ年月日		販売店名
保証期間	商品お買い上げ後 1年間	
会社名		
ご住所		
ご担当者		
電話番号		

※お願い: お買い上げ時に必ずご記入ください。本書は大切に保存してください。再発行は致しません。

<保証規定>

1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理致します。
販売会社もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。

2.

<保証条件>

次に該当する故障は保証期間であっても実費にて修理を申し受けます。

1. 誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。また故意・不注意による損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損傷。
3. 本書上記項目に必要な事項の記入がない場合。また本書の提示がない場合。

Device
株式会社 ケービデバイス

本社 〒600-8086 京都市下京区松原通東洞院東入本燈籠町 22 番地 2
TEL 075-354-3372 FAX 075-354-3382